

秋田県誕生150年記念

没後50年

勝平得之



㊦ [花四題] 冬(なんてん) 1939(昭和14)年

㊥ [米作四題] 田植(夏) 1950(昭和25)年
㊧ [米作四題] 刈あげ(秋) 1951(昭和26)年

㊤ [花四題] 春(ソバキ) 1938(昭和13)年

令和3年度特別展 秋田県誕生150年記念 没後50年 勝平得之

令和3年 11月20日(土) - 令和4年 2月6日(日)

休館日 12月29日(水)～31日(金)の3日間
1月12日(水)～21日(金)の10日間

時間 午前 9時30分 ~ 午後 5時00分 ※入館は午後4時30分まで

会場 秋田県立近代美術館5階展示室(横手市)

観覧料 一般500円 / 20名以上の団体及びシルバー(70歳以上)450円

大学生以下無料 ※ 高・大学生は要学生証提示
※ 障害者手帳(マイリD)ご提示の方は無料 ※介添1名無料
※ リピーター割 本展の半券ご提示で50円引き(他の割引との併用不可)

新型コロナウイルスへの対応について

感染拡大状況により、催事を中止、または内容を変更する可能性があります。最新情報は美術館HPをご覧ください。

主催 秋田県立近代美術館 秋田県民文化芸術祭2021

後援 横手市、横手市教育委員会、秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、毎日新聞秋田支局、読売新聞秋田支局、河北新報社、産経新聞秋田支局、日本経済新聞社秋田支局、横手経済新聞、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、エフエム秋田、横手かまくらFM、エフエムユートピア、エフエムはなび

問合せ ☎ 0182-33-8855 FAX 0182-33-8858 Email:akitamma@rnac.ne.jp Twitter:@akitamma ☎013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46(秋田ふるさと村内)



勝平得之[かつひらとくし、本名：徳治(とくじ)1904-71年]は秋田市出身の創作木版画家です。20歳の頃、こうもり傘の骨を研いだ自作のノミで墨摺版画を始めた徳治は、その後多色摺版画を志します。



[秋田十二景] 外濠夜景 1928年
第9回日本創作版画協会展 初入選



雪国の市場 1931年
第12回帝展 初入選



[秋田風俗十題] いろり 1939年

師のいない一人きりでの色摺版画への挑戦は、試行錯誤の連続でした。しかし、実に3年ををかけ、独学で之(これを)得(え)、画号を「得之」と改めます。

以後、「日本創作版画協会展」初入選を皮切りに、帝展(帝国美術院展覧会)など、数々の展覧会で入選を重ねました。



七夕 1937年



かまくら 1953年

そんな得之が生涯にわたって描き続けたのは、ふるさと秋田の自然と、そこに生きる人々の姿でした。

本展では、得之の作品約130点と関連資料をご紹介します。じっくりとご堪能ください。

自画・自刻・自摺

絵師・彫師・摺師らによって、三つの工程を分業で行っていた浮世絵版画に対し、全工程を一人で行う「創作木版画」で制作することを得之は主義としていました。



- 担当学芸員によるギャラリートーク(予定) 11月21日(日)、12月19日(日) 各日とも午後2時から30分程度 ※中止、または変更となる場合があります。最新情報は、美術館ホームページ等でご確認ください。

同時期開催の展覧会(6階)

◆コレクション展第3期「エスキース」
10月14日(木)～1月11日(火)
観覧無料

◆コレクション展第4期「収蔵品展(仮題)」
1月22日(土)～4月10日(日)
観覧無料

次回の展覧会(5階)

◆企画展「近美彫刻セレクション」
2月12日(土)～4月17日(日)
観覧無料

☎013-0064

秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46(秋田ふるさと村内)
TEL 0182-33-8855 FAX 0182-33-8858

Email: akitamma@rnac.ne.jp
Twitter: @akitamma

美術館ホームページは
「秋田県立近代美術館」で検索



秋田県立近代美術館
Akita Museum of Modern Art

交通のご案内

- JRとバス
JR横手駅東口からバス「ふるさと村行き」で、ふるさと村下車。
- 乗用車
秋田自動車道横手インターより3分。
車イス対応駐車場ご利用の際は、美術館までお電話ください。
- 高速バス
高速バス湯沢・秋田線「横手インター入口」下車徒歩10分。
「横手インター入口」は、秋田行きは乗車、湯沢行きは降車のみです。

